

Styling Kit BM-04

サイドストレーキセット

No.MBM2300(スポーツ)/No.MBM2310(セダン)

取付・取扱説明書

AutoExe
A New Driving Sensation

株式会社オートエクス

〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクス”スタイリングキットBM-04”をお買い上げいただきましてありがとうございます。本書は当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付けるときの注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取り付けの際には、内容を理解された上で正しい取付けを行ってください。また、取付完了後、本説明書は必ずお客様にお渡しください。

ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。

1. 本書に記載する説明にしたがって作業を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の加工・改造・分解および、車両の改造は行わないでください。
2. 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方々は自動車整備を専門に3年以上経験されている方、または当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
3. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ㈱発行の整備書を参照に作業を行ってください。
4. 下記に記す適合車種以外には絶対に取付けしないでください。
5. 当製品は塗装前に必ず取付け確認を行ってください。塗装後のクレーム、返品には一切応じかねますので、あらかじめご了承ください。
6. 当製品はウレタン製です。製造過程において離型剤が強く残りますので、シリコンオフ等で念入りに脱脂し、しっかりと足付け作業をしてから塗装作業を行ってください。また、製品の変形や表面の気泡発生の原因となりますので、塗装作業時には電熱器などで熱を加えないでください。
7. 両面テープ接着性能向上の為、製品の両面テープ接着面は意匠面と同様に洗浄脱脂後、十分に足付け作業をして塗装を行ってください。
8. 外気温度が15℃以下の場合は、両面テープの接着力が低下しますので、テープおよび取付面をドライヤー等で約40℃前後に加熱してから取付けてください。
9. 両面テープは十分に圧着してください。圧着が不十分だと浮きや剥れの原因となる事があります。
10. 両面テープ接着後24時間以内は、洗車、雨天の走行はしないでください。

適合車種

部品番号:MBM2300 アクセラスポーツ(BM系)全車

部品番号:MBM2310 アクセラセダン(BM/BY系)全車

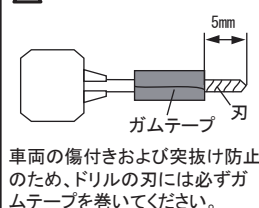
構成部品

No.	部 品 名 称	仕 様	数 量
①	フロントストレーキ	ウレタン製 未塗装 RH側/LH側	各1set
②	センターストレーキ	ウレタン製 未塗装 RH側/LH側	各1set
③	リアストレーキ	ウレタン製 未塗装 RH側/LH側	各1set
④	オーナメント	アルミ製 100mm×13mm センターストレーキ貼付用	2
⑤	トラスタッピングビス	M5×16mm	12
⑥	スピードナット	M5 フロントストレーキ取付用	2
⑦	両面テープ	1.2mm×10mm×3M	1
⑧	ペフシート	5mm×1M	3
⑨	PACプライマー	N-200	3

フロントストレーキの取付け

1. 下図を参照し、フロントマッドガードを固定しているファスナを外してマッドガードをめくり、ファスナ取付け穴に⑥スピードナットを取付けます。
2. ①フロントストレーキの裏面と車両の両面テープ貼付け面を洗浄脱脂し、⑨PACプライマーを塗布し十分に乾燥させます。
※変色防止のため、PACプライマーを塗布した際にはみ出した部分は必ず拭き取ってください。
3. 下図を参照し、①フロントストレーキの裏面に⑧ペフシートと⑦両面テープを貼付けます。
4. ①フロントストレーキを車両に宛がい慎重に位置決めした後、下側取付け穴をマーキングしてφ4.5の穴開け加工をします。
⚠ドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を必ず施してください。
※ 穴開け後は加工部位に残ったバリ、切り粉を除去し、必ず防錆処置をしてください。
5. ⑦両面テープの離型紙を一部めくり出してから①フロントストレーキを車両に宛がい、⑤トラスタッピングビスで仮止めします。
6. ①フロントストレーキの位置がずれないように十分に注意しながら⑦両面テープの離型紙を矢印の方向に慎重に引抜きます。
※ 外気温度が15℃以下の場合は両面テープおよび取付面をドライヤー等で約40℃前後に加熱してから取付けてください。
7. 両面テープの接着面を十分に圧着してから⑤トラスタッピングビスを本締めします。

⚠ 穴開け加工時の注意



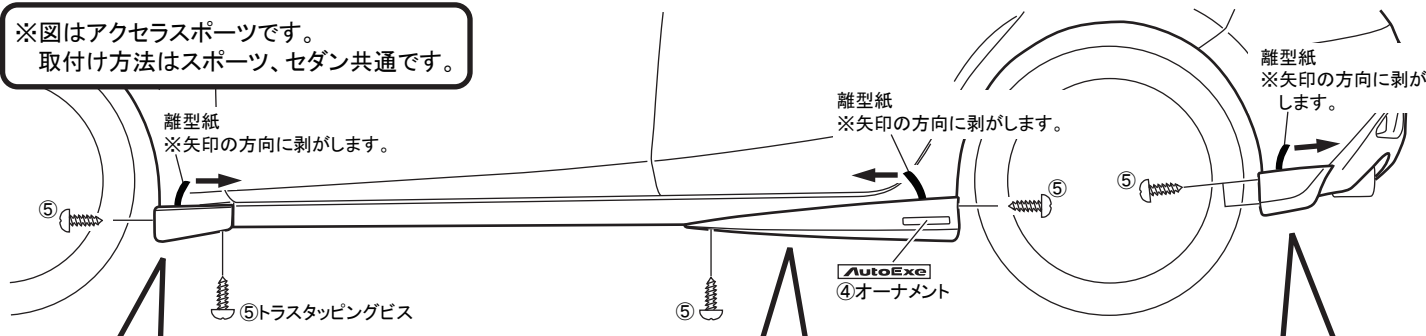
センターストレーキの取付け

1. ②センターストレーキの裏面と車両の両面テープ貼付け面を洗浄脱脂し、⑨PACプライマーを塗布し十分に乾燥させます。
※変色防止のため、PACプライマーを塗布した際にはみ出した部分は必ず拭き取ってください。
2. 下図を参照し、②センターストレーキの裏面に⑧ペフシートと⑦両面テープを貼付けます。
3. ②センターストレーキを車両に宛がい慎重に位置決めした後、下側と側面の取付け穴2箇所をマーキングして、それぞれφ4.5の穴開け加工をします。
⚠ドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を必ず施してください。
※ 穴開け後は加工部位に残ったバリ、切り粉を除去し、必ず防錆処置をしてください。
4. ⑦両面テープの離型紙を一部めくり出してから②センターストレーキを車両に宛がい、⑤トラスタッピングビスで仮止めします。
5. ②センターストレーキの位置がずれないように十分に注意しながら⑦両面テープの離型紙を矢印の方向に慎重に引抜きます。
※ 外気温度が15℃以下の場合は両面テープおよび取付面をドライヤー等で約40℃前後に加熱してから取付けてください。
6. 両面テープの接着面を十分に圧着してから⑤トラスタッピングビスを本締めします。
7. ②センターストレーキの④オーナメント貼付け面を洗浄脱脂し、④オーナメントを貼付けます。

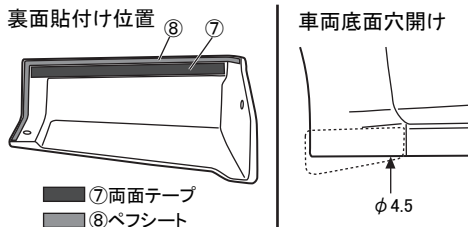
リアストレーキの取付け

1. ③リアストレーキの裏面と車両の両面テープ貼付け面を洗浄脱脂し、⑨PACプライマーを塗布し十分に乾燥させます。
※変色防止のため、PACプライマーを塗布した際にはみ出した部分は必ず拭き取ってください。
2. 下図を参照し、③リアストレーキの裏面に⑧ペフシートと⑦両面テープを貼付けます。
3. ③リアストレーキを車両に宛がい慎重に位置決めした後、側面の取付け穴2箇所をマーキングして、それぞれφ4.5の穴開け加工をします。
⚠ドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を必ず施してください。
※ 穴開け後は加工部位に残ったバリをきれいに除去してください。
4. ⑦両面テープの離型紙を一部めくり出してから③リアストレーキを車両に宛がい、⑤トラスタッピングビスで仮止めします。
5. ③リアストレーキの位置がずれないように十分に注意しながら⑦両面テープの離型紙を矢印の方向に慎重に引抜きます。
※ 外気温度が15℃以下の場合は両面テープおよび取付面をドライヤー等で約40℃前後に加熱してから取付けてください。
6. 両面テープの接着面を十分に圧着してから⑤トラスタッピングビスを本締めして作業完了です。

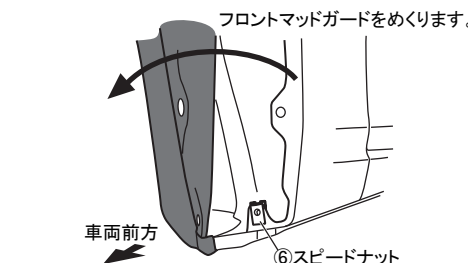
※図はアクセラスポーツです。
取付け方法はスポーツ、セダン共通です。



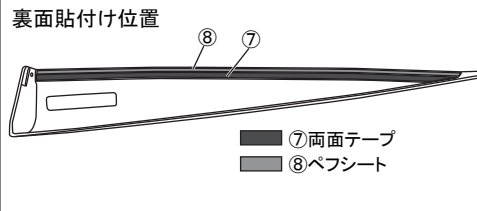
■ フロントストレーキ



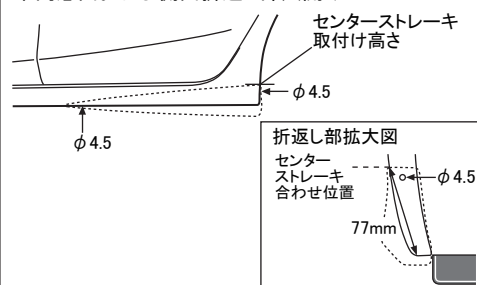
⑥スピードナット取付け



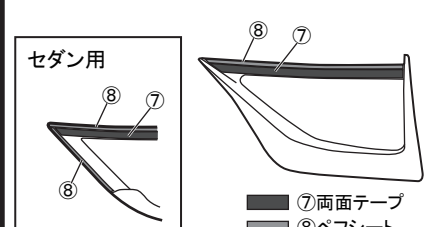
■ センターストレーキ



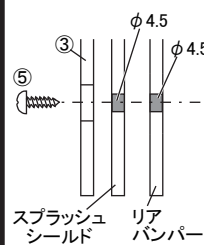
車両底面および側面折返し部穴開け



■ リアストレーキ



取付け断面図



折返し部穴開け

